

平成26年度 事務事業評価シート

事務事業名		スターの手型顕彰				所管	文化産業観光部	
							観光課	
事務事業の概要	行政計画	なし	事業NO.		計画事業名		事業の開始・終了年度	
	長期総合計画体系	[基本目標]						
		[小柱]					[事業開始] 昭和 5 4 年度	
		[施策]					[終了予定] - 年度	
	根拠法令等	要綱		[法令等名]	スターの手型設置要綱			
	事業対象	観光客及び手型被顕彰者						
	事業目的	大衆芸能の振興に貢献した芸能人の功績を称えるため、スターの手型を設置し、後世にその業績を伝える。						
	事業内容	大衆芸能のメッカである浅草の復活と観光客の誘致を目的として、スターの手型を浅草公会堂前に設置し、浅草の名所として観光事業の振興を図る。						
	委託の有無	一部委託		委託内容	手型製作及び設置並びにパンフレット製作			
補助金の有無	なし							
事務事業の実績	種別	指標の名称 (単位)		目標値 (27年度)	23年度	24年度	25年度	
	活動指標	手型被顕彰者数	人	5	5	5	5	
		パンフレット印刷数	部	5,000	7,000	5,000	5,000	
	成果指標	手型被顕彰者累計	人	311	291	296	301	
	決算額 (単位：千円)				2,633	2,874	2,864	
	事務事業コスト (単位：千円)	人にかかるコスト (人件費など)			2,700	2,332	3,409	
		物にかかるコスト (物件費・維持補修費)			1,793	2,875	2,864	
		その他のコスト (扶助費・補助費など)			420	0	0	
		総経費			4,913	5,207	6,273	
	財源項目 (単位：千円)	受益者負担額 (使用料・手数料・負担金など)			20	20	25	
		その他特定財源 (国や都の支出金・財産収入など)			0	0	0	
一般財源 (区負担額)			4,893	5,187	6,248			
前年度から改善した事項		浅草公会堂前の「スターの広場」に手型の設定スペースがなくなったため、特別区道台第22号線歩道内に設置場所を確保したが、その周知を図るため、パンフレットを工夫するなど改善を図った。						
評価の視点		評価	評価の理由					
	必要性	3	大衆芸能のメッカである浅草において、大衆芸能に貢献した芸能人の功績を手型という形で顕彰し、広く周知している。観光スポットとしての誘客効果は大きい。					
	効率性	3	芸能関係者の中から優れた者に対して顕彰を行うことは、大衆芸能、伝統芸能関係者の奨励及び観光客誘致を図るためにも妥当である。					
	手段の適切性	3	同時に開催する浅草芸能大賞と連携することにより、さらに誘客の効率化が高められている。					
	目的達成度	4	観光客が浅草を訪れた際に足を運ぶ名所となっており、芸能関係者にとっても手型の顕彰がひとつのステータスとなっている。					
[評価の理由] (区民生活への影響を十分考慮すること)					評価結果	今後の方向性	拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了	
観光客が浅草を訪れた際に足を運ぶ観光スポットとなっており、誘客効果は大きいため、これまでと同様に毎年5名程度のスターの手型を設置する。								